

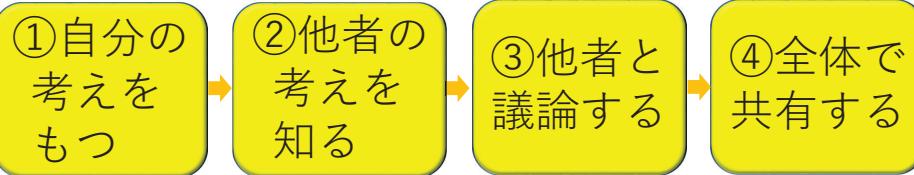
IV 道徳科の特質を踏まえたICTの活用

第1章総則の第1の2の（2）に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己の（人間としての）生き方についての考え方を深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

多面的・多角的に考える

「自分ならどうするか」という観点から道徳的価値と向き合うとともに、**自分とは異なる意見をもつ他者と議論することを通して、道徳的価値を多面的・多角的に考える。**

※多面的・多角的に考える過程の例



どの学習場面でどのように**端末**を活用すると効果的か？²⁵

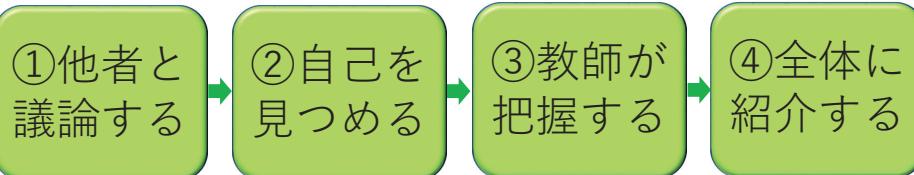
IV 道徳科の特質を踏まえたICTの活用

第1章総則の第1の2の（2）に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己の（人間としての）生き方についての考え方を深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

自分自身との関わりの中で深める

他者との合意形成や具体的な解決策を得ること自体が目的ではなく、多面的・多角的な思考を通じて、**道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深める。**

※自分自身との関わりの中で深める過程の例



どの学習場面でどのように**端末**を活用すると効果的か？²⁷

IV 道徳科の特質を踏まえたICTの活用

多面的・多角的に考える

「自分ならどうするか」という観点から道徳的価値と向き合うとともに、**自分とは異なる意見をもつ他者と議論することを通して、道徳的価値を多面的・多角的に考える。**

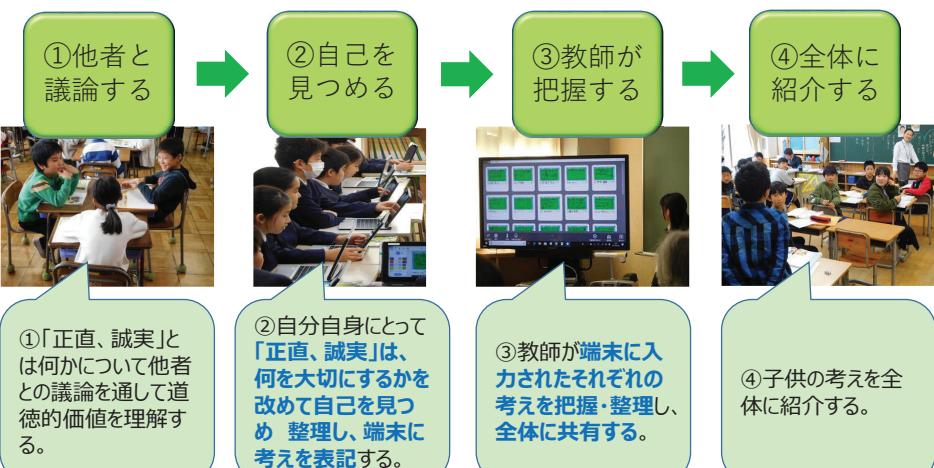


※互いの考え方を伝え合ったり、相手の思いを受け止めて話し合ったりすることができる支持的な学級風土が重要となる。
※青字が**端末の活用を想定**²⁶

IV 道徳科の特質を踏まえたICTの活用

自分自身との関わりの中で深める

他者との合意形成や具体的な解決策を得ること自体が目的ではなく、多面的・多角的な思考を通じて、**道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深める。**



※人前で話すことが苦手な児童生徒も考え方を示すことが可能となる。

※青字が**端末の活用を想定**²⁸

道徳科のICT活用の留意点

目的は、**道徳性**を養うこと。

そのための**手段**が、**ICT活用**の工夫。

手段であるはずの**ICT活用**の工夫が、

授業の**目的**になると・・・、

教師主体の「活動あって学びなし」の授業になる。

子供主体

29

児童（生徒）の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に把握し、指導に生かすよう努める必要がある。ただし、数値などによる評価は行わないものとする。

・評価に当たっては、特に、学習活動において児童が道徳的価値やそれらに関わる諸事象について他者の考え方や議論に触れ、律的に思考する中で、下記のような点を重視することが重要であり、ICTの効果的な活用が子供たちの学習活動を促すことにもなる。

一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているか

道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか

・道徳科では、子供たちの学習状況について大くりなまとめを踏まえた評価が求められる。

・年間や学期という一定の期間を経て評価するためにICTを活用することが、子供たちが自己を深く見つめることや教師の負担軽減にもつながる。

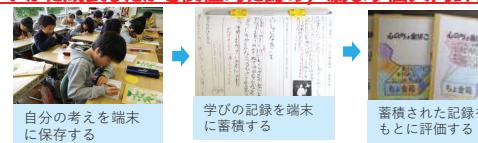
道徳科の評価のための活用例

継続的な授業によって子供の学習状況を見取り、子供がいかに成長したかを積極的に認め、励ます個人内評価を行う。

・毎時間の授業記録を端末に保存していく。

・子供が学びを振り返り、成長の様子を実感する。

・教師が子供の学びを見取り、評価に生かす。



その他、道徳科の学習指導過程でのICT活用例

段階	学習の目的	主な学習活動	ICTの活用例
導入	・実態や問題を知る。	・道徳的価値について、問題意識をもつ。	・実態や問題の提示（画像や映像、グラフ等）
展開	・教材を活用して、道徳的価値を理解し、よりよい生き方を考える。	・自分自身との関わりで考える。 ・多面的・多角的に考える。 ・自己の（人間としての）生き方についての考えを深める。	・教材の提示（画像や映像等） ・自分の考えをもつ（タブレットに示す） ・他者の考えを知る（タブレットに共有する）（表やグラフ等） ・話し合う（対話） ・自己を見つめる（タブレットに蓄積する）
終末	・よりよい生き方の実現への思いや願いを深める。	・道徳的価値についての自己実現への意欲を高める。	・生活の様子の提示（画像や映像等） ・外部の方の言葉の提示（画像や映像等） ³⁰

V 道徳教育の更なる改善・充実に向けて

2 道徳教育推進教師の役割

調査結果（小・中学校）

【設問1】道徳教育の全体計画作成に当たり留意した点（複数回答可）



【令和3年度 道徳教育実施状況調査報告書より】

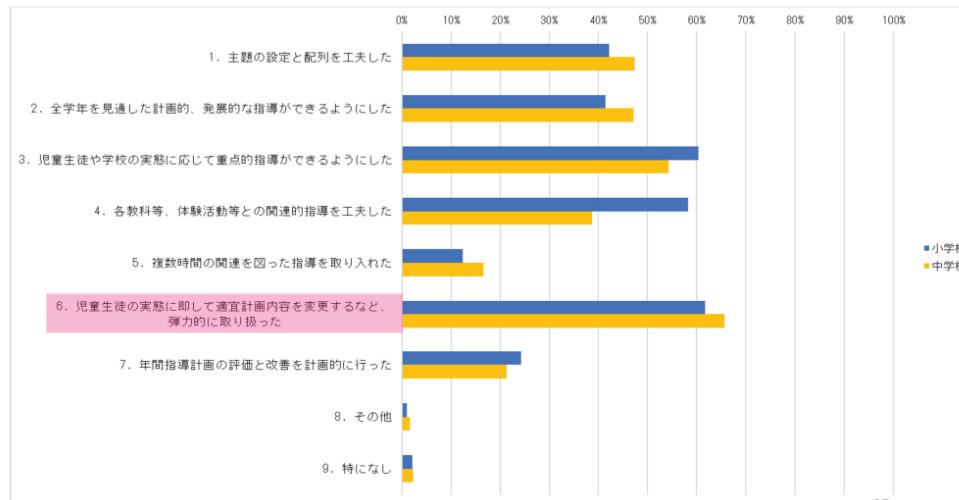
33

V 道徳教育の更なる改善・充実に向けて

道徳教育に係る諸計画の作成に当たっての留意点①

調査結果（小・中学校）

【設問4】道徳科の年間指導計画を活用しやすいものとするための工夫（複数回答可）



【令和3年度 道徳教育実施状況調査報告書より】

35

2 道徳教育推進教師の役割

調査結果（小・中学校）

【設問10】道徳教育推進教師が重点を置いて取り組んでいること（複数回答可）



【令和3年度 道徳教育実施状況調査報告書より】

34

V 道徳教育の更なる改善・充実に向けて

道徳教育に係る諸計画の作成に当たっての留意点②

調査結果（小・中学校）

【設問1】道徳教育の全体計画作成に当たり留意した点（複数回答可）



【令和3年度 道徳教育実施状況調査報告書より】

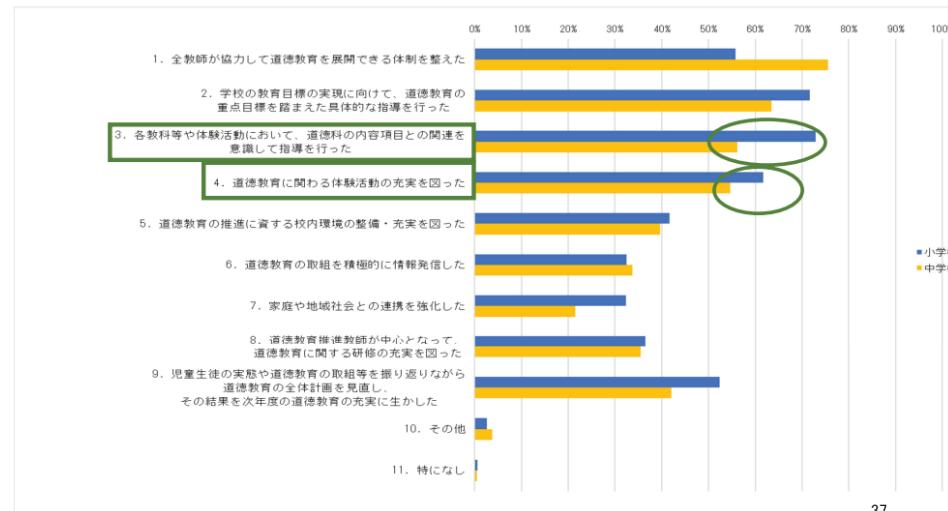
36

V 道徳教育の更なる改善・充実に向けて

道徳教育に係る諸計画の作成に当たっての留意点②

調査結果（小・中学校）

【設問2】道徳教育の充実のために学校として行った取組（複数回答可）



37

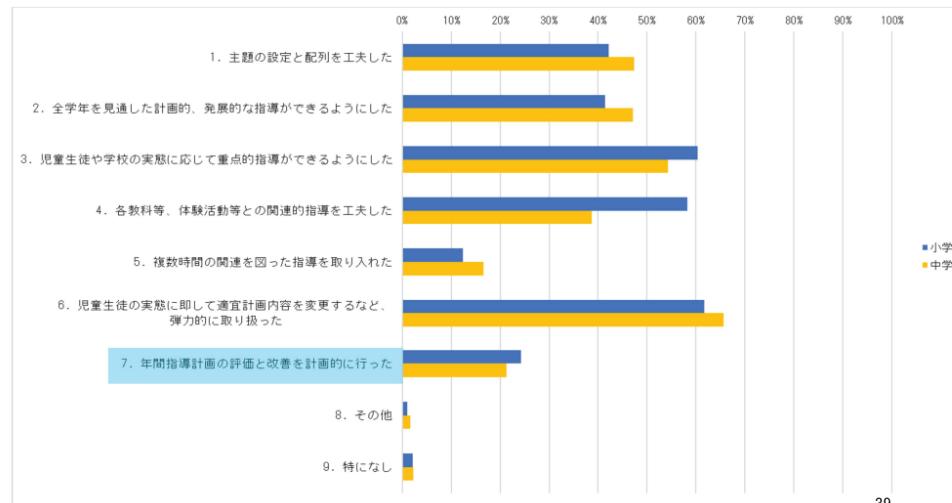
【令和3年度 道徳教育実施状況調査報告書より】

V 道徳教育の更なる改善・充実に向けて

道徳教育に係る諸計画の作成に当たっての留意点③

調査結果（小・中学校）

【設問4】道徳科の年間指導計画を活用しやすいものとするための工夫（複数回答可）



39

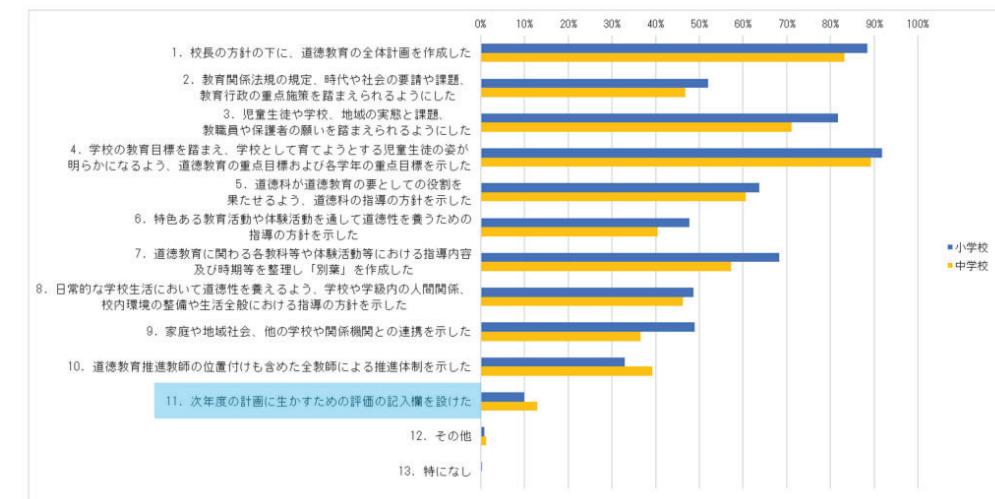
【令和3年度 道徳教育実施状況調査報告書より】

V 道徳教育の更なる改善・充実に向けて

道徳教育に係る諸計画の作成に当たっての留意点③

調査結果（小・中学校）

【設問1】道徳教育の全体計画作成に当たり留意した点（複数回答可）

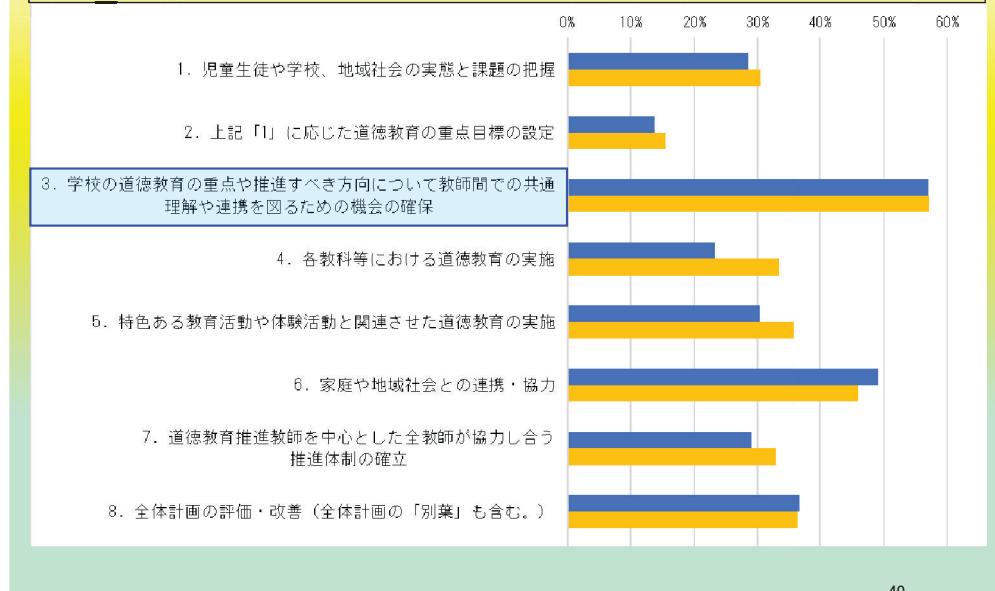


38

【令和3年度 道徳教育実施状況調査報告書より】

V 道徳教育の更なる改善・充実に向けて

【設問3】道徳教育を推進する上で課題（複数回答可）



40

【令和3年度 道徳教育実施状況調査報告書より】

アンケート結果から

Q：自校の道徳教育を推進する上で課題と感じていることを自由に記述してください。

- ・道徳教育に対する教職員間の温度差。若い教員は、頑張っている。
- ・学校（学年）全体での指導の共通認識が不足している。
- ・学習指導要領のねらいと、生徒の実態を組み合わせた授業を作るため、校内研修や共通実践をする余裕を持ちたい。
- ・各教員の道徳教育の捉え方の差。
- ・職員室でもっと道徳を論じることです。
- ・教員間つながり

【令和3年度 道徳教育実施状況調査報告書より】

41

道徳教育の全体計画



43

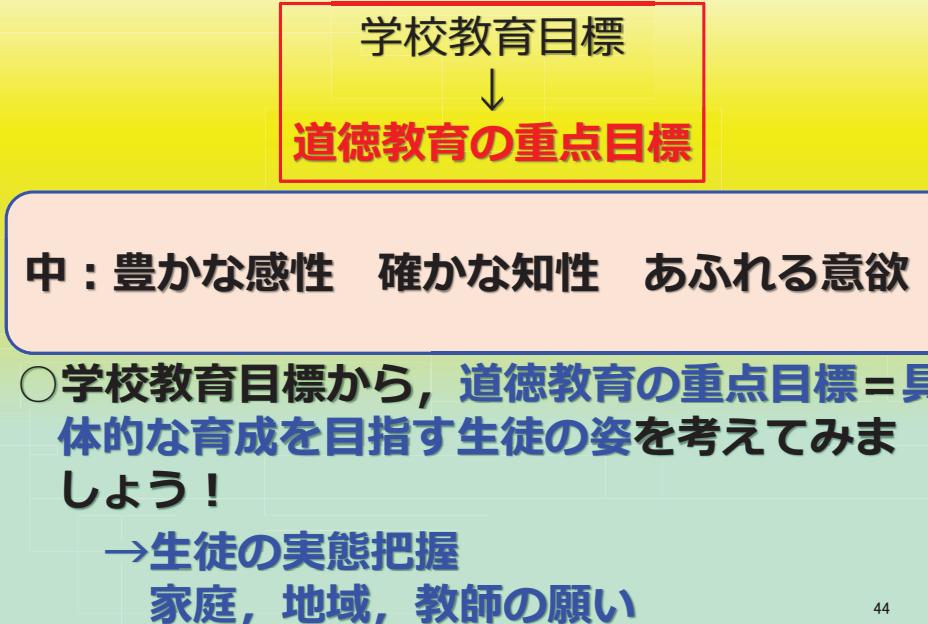
3. 学校の道徳教育の重点や推進すべき方向について
教師間での共通理解や連携を図るための機会の確保

教師間での共通理解

- 道徳教育で育成をめざす児童生徒像
- 重点とする内容項目
- 児童生徒の実態・課題の把握
- 道徳教育の指導方針

42

道徳教育の全体計画



44

道徳教育で育成を目指す具体的な生徒の姿 を視点として

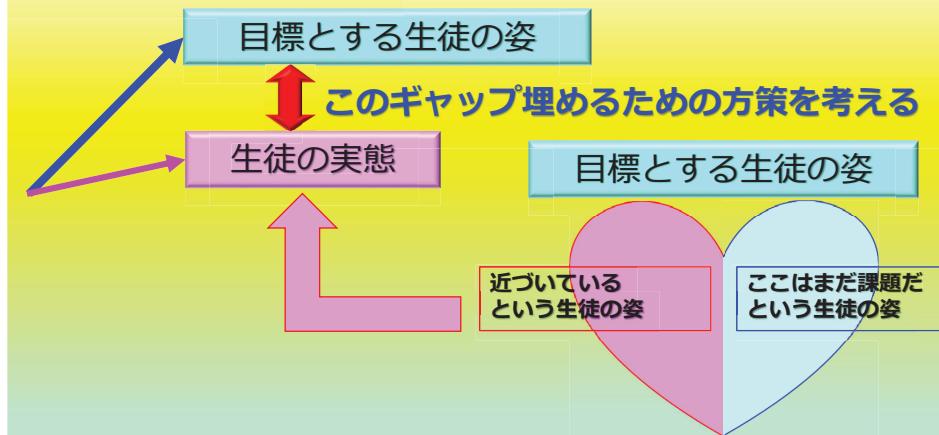
生徒の実態を把握

- 授業では？
- 行事では？
- 休み時間や放課後では？
- 部活動では？
- 家庭では？

具体的
の姿で

45

道徳教育の全体計画



※目標と実態のギャップ = **道徳教育の課題**
→指導の方針を考える

46

道徳教育の全体計画



**内容項目の重点は
指導に生かされていますか？**

47

完成版を共有 ではなく プロセスを共有

- 道徳教育で育成をめざす児童生徒像
- 重点とする内容項目
- 児童生徒の実態・課題の把握
- 道徳教育の指導方針

48

GIGAスクール構想のもとでの各教科等の指導についての参考資料

StuDX Style

GIGAスクール構想を浸透させ 学びを豊かに変革していくカタチ

各教科等における
1人1台端末の活用

小学校



中学校



高等学校



特別支援教育

※手帳中

<https://www.mext.go.jp/studxstyle/index2.html>

令和3年6月1日（金）より公開

50

VI おわりに-今後の充実に向けた 国の取組について-

49

今後の充実に向けた国の方針への示唆

道徳教育の充実

道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業

道徳教育アーカイブ



文部科学省では、「特別の教科 道徳」の趣旨の実現を図るため、「考え方、討論する道徳」の授業づくりの参考となる教材を提供します。

NITSの研修教材



全国の学校教育関係職員に豊富で質の高い研修機会を提供するため、校外、校内、自己研修を問わず、いつでもどこにいても研修が可能となるよう、「校内研修シリーズ」を始め、講義動画などの研修教材を提供しています。

「校内研修シリーズ」では、これまでに、本編93本、新学習指導要領編59本の計152本を配信しています。ぜひ積極的にご活用ください。



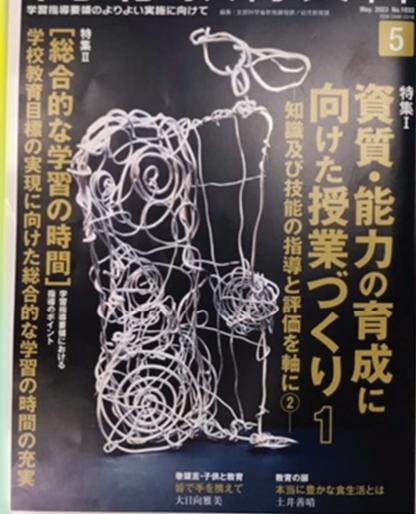
道徳科に求められる評価：校内研修シリーズ No.46
81



独立行政法人教科書出版機構

今後の充実に向けた国の方針への示唆

初等教育資料



中等教育資料



文部科学省教育課程課題集

52